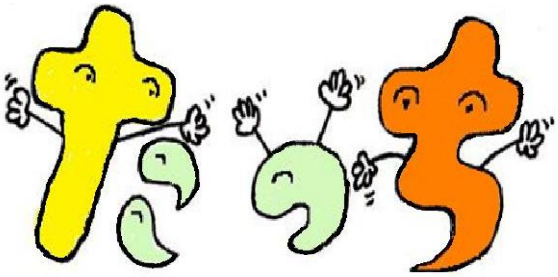
令和元年度　　園だより１１月号



すすんでちょうせん

みんなといっしょに

がんばる

令和元年１０月３１日 旭川大学附属幼稚園　園長　渡辺　盛二

# 「人間づくりの教育とは・・・」

「チューインガム一つ」
　　３年　村井安子
せんせい　おこらんとって
せんせい　おこらんとってね
わたし　ものすごくわるいことした
わたし　おみせやさんの
チューインガムとってん
一年生の子とふたりで
チューインガムとってしもてん
すぐ　みつかってしもた
きっと　かみさん（神様）が
おばさんにしらせたんや
わたし　ものもいわれへん
からだが　おもちゃみたいに
カタカタふるえるねん
わたしが一年生の子に
「とり」いうてん
一年生の子が
「あんたもとり」いうたけど
わたしはみつかったらいややから
いややいうた
一年生の子がとった
でも　わたしがわるい
その子の百倍も千倍もわるい
わるい　わるい　わるい
わたしがわるい
おかあちゃんに
みつからへんとおもったのに
やっぱり　すぐ　みつかった
あんなこわいおかあちゃんのかお見たことない
あんなかなしそうなおかあちゃんのかお見たことない
しぬくらいたたかれて
「こんな子　うちの子とちがう　出ていき」
おかあちゃんはなきながらそないいうねん
わたしひとりで出ていってん
いつでもいくこうえんにいったら
よその国へいったみたいな気がしたよ
せんせい
どこかへ　いってしまおうとおもった
でも　なんぼあるいても
どこへもいくとこあらへん
なんぼ　かんがえても
あしばっかりふるえて
なんにも　かんがえられへん
おそうに　うちへかえって
さかなみたいにおかあちゃんにあやまってん
けどおかあちゃんは
わたしのかおを見て　ないてばかりいる
わたしは　どうして
あんなわるいことしてんやろ
もう二日もたっているのに
おかあちゃんは
まだ　さみしそうにないている
せんせい　どないしよう

「ほんとうの事を書こうな、安子ちゃん」ぼくがそういうと彼女は泣きだしたのだった。ぼくたちはこの詩を書いた。そう、ぼくたちが書いた。ぼくは何もいわなかった。ひたすら安子ちゃんと向き合っていただけであった。彼女は一字書いては泣き、一行かいては泣いた。幼い少女が自らの中に刃を向けている。そして、不屈の人間を作り上げた。・・・・・
（「灰谷健次郎　子どもに教わったこと」角川文庫より）

「万引き」

井上ひさし

中学三年の春、転校先の岩手県一関市の書店で、わたしは生まれて初めて万引きというものをした。どうしてその小さな英和辞典を上着の下に隠してしまったのか、その理由はいまだによく分からない。英和辞典はすでに父譲りのいいものを持っていたし、毎日でも映画館に通えるぐらい小遣いを貰っていたし、薬屋と文房具屋をやっていた母親が万引きに遭うたびに嘆くのを身近に見ていたし、その寸前まで代金を払わずに本を持ち出すことなどは考えてもいなかった。

だが、気がつくと、もうわたしは定価５００円の英和辞典をズボンと下着の間に挟んでしまっていた。店番をしていたのは細縁眼鏡のおばあさんだったが、そのおばあさんを甘く見たのか、万引きで余ったお金で大福餅でも食べようと思ったのか、友だちに盗品をこっそり見せて度胸のあるところを誇りたかったのか、古くさい辞書にあきて新しいものを使いたかったのか、あるいはその全部だったのか、それもよく分からない。とにかくわたしは硬い辞典の冷たさを下着を通して感じながら震えて立っていた。あのときの＜世界から外れてしまったようなおそろしさ＞を今も忘れることができない。

「坊やにお話がある」おばあさんがいつのまにかわたしの横にいた。「ちょっと奥へおいで」「あたしが警察へ連れて行こうか」入れ替わって店番に立ったおじさんが云うのを手を上げて止め、おばあさんはわたしを裏庭の見える縁側の前へ押して行った。「上着の下に隠したものをお出し」

震えながら差し出すと、おばあさんはその英和辞典をしげしげと見てから、「これを売ると１００円のもうけ。坊やに持って行かれてしまうと、１００円のもうけはもちろんフイになる上に、５００円の損が出る。その５００円を稼ぐには、これと同じ定価の本を５冊も売らなければならない。この計算が分かりますか」４００円で仕入れて５００円で売っている。簡単な計算だから、こわごわ頷くと、「うちは６人家族だから、こういう本をひと月に１００冊も２００冊も売らなければならないの。でも、坊やのような人が月に３０人もいてごらん。うちの６人は飢死にしなければならなくなる。こんな本１冊ぐらいと、軽い気持でやったのだろうけど、坊やのやったことは人殺しに近いんだよ」

恐ろしくなって縮み上がっていると、おばあさんは庭の隅に積んであった薪の山を指して云った。「あの薪を割ってお行き。そしたら勘弁して上げるから」ぶじに帰してもらえるのなら、どんなことでもするつもりでいたから、死に物狂いで薪を割ったことは云うまでもない。薪割りがあらかた片付いたころ、おばあさんがおにぎりを２つ載せた皿を持って現われた。「よく働いてくれたねえ。あとは息子がやるから、おにぎりを食べてお帰り」

そして驚いたことに、お金を７００円、わたしに差し出してこう云った。「薪割りの手間賃は７００円。安いと思うなら、どこへでも行って聞いてみるといい。７００円が相場のはずだからね。７００円あれば、坊やが欲しがっていた英和辞典が買えるから持ってお行き。そのかわりこのお金から５００円、差っ引いておくよ」

このときわたしは、２００円の労賃と、英和辞典１冊と、欲しいものがあれば働けばいい、働いても買えないものは欲しがらなければいい、という世間の知恵を手に入れた。

まったく人生の師は至るところにいるものだ。もちろん、それ以来、万引きはしていない。また薪割りをするのはごめんだし、なによりも万引きが緩慢な殺人に等しいということが、おばあさんの説明で骨身に沁みたからである。

☆エッセイ『ふふふ』 井上ひさし　講談社　より

上記二つの事例は，随分昔の出来事で今の世の中とは時代が違いますが，人間を育てるという視点で読み味わうと，厳しさの中にも真の愛情が感じられ心に残る文章です。灰谷健次郎さんは，元教員で現役の時は詩や作文の指導を通して，子どもの心を捉える教育に取り組んでいました。「兎の眼」「太陽の子」「せんせいけらいになれ」など，子どもを題材にした温かみのある作品をたくさん発表しています。井上ひさしさんは，文化功労者，芸術院会員，放送作家，ペンクラブ会長等で活躍され素晴らしい作品が多数あります。「忍者ハットリくん」「ひみつのアッコちゃん」等の主題歌の作詞等もしています。

以前，赴任していた小学校で資料室を整理していたら，大昔の学校教育目標が出てきたのを思い出しました。その学校教育目標は，「嘘をつかない。人に迷惑をかけない。一生懸命に働く。体を鍛える。」という内容だったと思います。単刀直入で分かりやすい目標です。現在は，社会状況が急速に変化し，多様な価値観を尊重し，指導方法も変わってきているため，単純に過去と現在の指導を同じ価値観で比べることはできませんが，心に響く忘れられない話でしたので園便りでご紹介しました。

## 老人施設を訪問して

今年も，れもん組さくらんぼ組が，４つの施設を訪問してお年寄りの皆さんに，「きのこ」の歌や「マッチョチェケマッチョ」の体操や，「むすんでひらいて」「幸せなら手をたたこう」等の替え歌でふれあい遊びを行い，楽しく交流してお年寄りに元気を届けてきました。子どもの手をとりながら，嬉しくて涙を流す人もたくさんいました。

## PTA 講演会に参加して

先日，旭川幼稚園協会のＰＴＡ研修会で，料理家の星澤幸子さんの講演を聴きました。「子どもは，心身ともに健康に育てることが大切です。」と強く話されていました。健康であれば，失敗しても災難に遭っても，また立ち上がってやり直しをして頑張って生きていけるけど，病気で働けなかったり，死なせてしまってはとても悲しいことです。なによりも健康が第一です。そのためには，食事に気をつけなくてはいけません。最近洋食やスイーツ等が人気ですが，和食は，栄養バランスがとれているので食生活を見直してみてはいかがでしょうか。と話されました。また，最近の食品には，美味しさ価格，見た目が優先されていたり，有害な食品添加物等が使用されていたり，身体に良くない飼料で養殖された食品もあるため，価格や美味しさだけで食品を求めずによく考えて食生活をしなくてはいけないことも話されました。

# １１月行事予定

| | |
|---|---|
| １１月　１日（金）永山公民館<br>作品展（～１５日まで）<br>１１月　５日（火）ふよっぴー<br>１１月　７日（木）もも組教室<br>１１月　８日（金）みんなのあつまり<br>私立幼稚園合同作品展<br>（A.s.h.1F　～14 日まで）<br>１１月１１日（月）さくらんぼ B 組農業高校交流 | １１月１２日（火）いちご組園外保育<br>（もりもりパーク）<br>１１月１５日（金）R2 年度入園願書配布開始<br>ふよっぴー（入園説明会）<br>１１月１８日（月）発表会総練習<br>１１月２２日（金）午前保育<br>１１月２３日（土）勤労感謝の日（休園）<br>１１月２４日（日）発表会<br>１１月２５日（月）代休<br>１１月２９日（金）１１月生まれ誕生会 |

## お知らせ・お願い

### ＊１１月　８日（金）～１１月１４日（木）作品展（アッシュ）

・いちご組とさくらんぼ組の作品を展示します。「とんぼになってみよう！」というテーマで世界に一つだけのいちご組、さくらんぼ組の作品です。

### ＊１１月　１日（金）～１１月１５日（金）永山公民館作品展

永山公民館にて子ども達の作品を展示します。展示観覧時間は、８：３０～１９：００です。１１月１日（金）は、午後５：００以降からご覧いただけます。１１月１５日（金）は、午後２：３０で終了になります。（※１１月４日（月）は、休館日のため観覧できません。）ぜひ、子ども達のがんばりを見にいらしてください。

### ＊R2年度　入園について＊

**・１１月１５日（金）令和２年度入園願書配布始まり**
**入園説明会（３年保育・２年保育入園説明会）**

１１月１５日（金）より入園願書の配布が始まります。この日のふよっぴーでは、願書を配布した後に入園までの手続き等の説明会を行います。

**・１２月　２日（月）入園受付日**

この日は、午前９：００から午前１０：００まで入園受付を行います。午前１０：００からは入園についての説明会を行います。

在園児（いちご組・れもん組・さくらんぼ組）は、通常通りの登園となります。
（スクールバス、給食、預かり保育は通常通りあります。）

### ＊１１月１８日（月）発表会総練習について＊

この日は、各学年で発表会の様子を見せ合う日です。保護者の方の観覧はできませんのでご了承ください。また、公民館で練習をする別日も保護者の観覧はできませんのでご了承ください。

### ＊１１月２４日（日）発表会について＊

発表会は、永山公民館の大ホールをお借りして発表会を行います。発表会の代休は、１１月２５日（月）になります。集合時間や入場方法など細かな詳細につきましては、１１月８日（金）に持ち帰ります。お手紙をご覧ください。

# 今月の子どもたち

## フリータイムでの様子

## いちご組

## れもん組

## さくらんぼ組

## 日曜参観日